



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月31日

上場会社名 株式会社 七十七銀行
 コード番号 8341 URL <http://www.77bank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 札
 (氏名) 小林 英文
 (氏名) 小林 寛
 TEL 022-267-1111
 特定取引勘定設置の有無 無

(記載金額、比率等は単位未満を切り捨てて表示しております。)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	31,399	3.9	9,063	△11.6	6,489	△26.3
2019年3月期第1四半期	30,208	3.0	10,255	10.5	8,810	29.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 409百万円 (△96.0%) 2019年3月期第1四半期 10,369百万円 (△23.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	87.50	—
2019年3月期第1四半期	118.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
2020年3月期第1四半期	8,566,583		486,894		5.6	5.6
2019年3月期	8,627,510		489,077		5.6	5.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 486,894百万円 2019年3月期 489,077百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	22.50	—	25.00	47.50
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,500	△16.2	9,500	△28.5	128.39
通期	25,000	7.0	17,500	△0.9	236.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	76,655,746 株	2019年3月期	76,655,746 株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2020年3月期1Q	2,815,228 株	2019年3月期	2,353,956 株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	74,168,454 株	2019年3月期1Q	74,207,780 株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【添付資料】

[目 次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	2
（3）連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
（1）四半期連結貸借対照表	3
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
（3）継続企業の前提に関する注記	5
（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5
〔説明資料〕 2019年度第1四半期決算について【単体ベース】	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、有価証券利息配当金の増加等により資金運用収益が増加したほか、その他業務収益が増加したこと等から、前年同期比 11 億 91 百万円増加の 313 億 99 百万円となりました。

他方、経常費用は、与信関係費用の増加等によりその他経常費用が増加したこと等から、前年同期比 23 億 83 百万円増加の 223 億 36 百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比 11 億 92 百万円減少の 90 億 63 百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等の増加等により、前年同期比 23 億 21 百万円減少の 64 億 89 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、預金（譲渡性預金を含む）は、公金預金が減少したこと等から、前連結会計年度末比 484 億円減少し、7 兆 8,243 億円となりました。

一方、貸出金は、地公体等向け貸出、個人向け貸出は増加したものの、中小企業向け貸出が減少したこと等から、前連結会計年度末比 156 億円減少し、4 兆 7,033 億円となりました。また、有価証券は、国債の運用額が減少したこと等から、前連結会計年度末比 138 億円減少の 2 兆 9,444 億円となりました。

なお、総資産の当第1四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末比 609 億円減少し、8 兆 5,665 億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、2019年5月15日に公表した業績予想から修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
現金預け金	711,025	580,553
コールローン及び買入手形	511	90,490
買入金銭債権	4,071	4,000
商品有価証券	19,848	24,965
金銭の信託	115,613	116,105
有価証券	2,958,281	2,944,447
貸出金	4,718,942	4,703,328
外国為替	4,734	7,332
リース債権及びリース投資資産	17,622	17,719
その他資産	79,208	82,983
有形固定資産	32,442	32,077
無形固定資産	317	312
繰延税金資産	1,136	1,056
支払承諾見返	24,622	23,555
貸倒引当金	△60,868	△62,344
資産の部合計	8,627,510	8,566,583
負債の部		
預金	7,432,614	7,415,882
譲渡性預金	440,220	408,490
コールマネー及び売渡手形	16,104	10,240
債券貸借取引受入担保金	17,414	11,814
借入金	116,643	117,582
外国為替	339	229
その他負債	44,000	47,407
役員賞与引当金	81	—
退職給付に係る負債	23,902	23,488
役員退職慰労引当金	29	18
株式給付引当金	750	784
睡眠預金払戻損失引当金	464	403
偶発損失引当金	781	810
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	20,462	18,983
支払承諾	24,622	23,555
負債の部合計	8,138,432	8,079,689
純資産の部		
資本金	24,658	24,658
資本剰余金	20,517	20,517
利益剰余金	346,926	351,547
自己株式	△6,391	△7,115
株主資本合計	385,710	389,607
その他有価証券評価差額金	111,108	104,838
繰延ヘッジ損益	△1,451	△1,469
退職給付に係る調整累計額	△6,290	△6,082
その他の包括利益累計額合計	103,367	97,286
純資産の部合計	489,077	486,894
負債及び純資産の部合計	8,627,510	8,566,583

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
経常収益	30,208	31,399
資金運用収益	17,786	18,395
(うち貸出金利息)	10,460	10,420
(うち有価証券利息配当金)	7,259	7,924
役務取引等収益	4,355	4,245
その他業務収益	2,810	3,442
その他経常収益	5,256	5,315
経常費用	19,953	22,336
資金調達費用	823	722
(うち預金利息)	384	282
役務取引等費用	1,590	1,562
その他業務費用	3,272	4,122
営業経費	13,906	13,839
その他経常費用	358	2,089
経常利益	10,255	9,063
特別利益	—	—
特別損失	56	0
減損損失	56	—
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
税金等調整前四半期純利益	10,198	9,063
法人税、住民税及び事業税	1,139	1,573
法人税等調整額	249	999
法人税等合計	1,388	2,573
四半期純利益	8,810	6,489
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,810	6,489

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	8,810	6,489
その他の包括利益	1,559	△6,080
その他有価証券評価差額金	1,224	△6,269
繰延ヘッジ損益	67	△18
退職給付に係る調整額	267	208
四半期包括利益	10,369	409
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,369	409

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当ありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当ありません。

2019年度第1四半期決算について【単体ベース】

1. 収益状況

2019年度第1四半期累計期間の**コア業務純益**は、有価証券利息配当金の増加等により資金利益が増加したこと等から、前年同期比6億72百万円増益の71億7百万円となりました。**経常利益**は、有価証券関係収益が増加したものの与信関係費用の増加等により、前年同期比13億86百万円減益の93億25百万円となりました。**四半期純利益**は、前年同期に計上した連結子会社2社の清算に伴う子会社清算益の減少等により、前年同期比28億60百万円減益の69億38百万円となりました。

5月15日に公表した2019年度第2四半期累計期間(中間期)の業績予想に対しては概ね計画どおりに推移しており、現時点において業績予想の修正はありません。

(単位:百万円)

	2019年度 第1四半期 累計期間 (3ヵ月間)	前年同期比	2018年度 第1四半期 累計期間 (3ヵ月間)	2019年度 第2四半期 累計期間 業績予想 (6ヵ月間)
経常収益	29,093	753	28,340	
業務粗利益	19,119	304	18,815	
[コア業務粗利益]	[19,787]	[567]	[19,220]	
資金利益	18,369	649	17,720	
役員取引等利益	2,238	△78	2,316	
その他業務利益	△1,487	△266	△1,221	
うち国債等債券損益	△667	△263	△404	
うち外国為替売買損益	△1,361	△1,544	183	
経費	12,679	△105	12,784	
うち人件費	6,770	△156	6,926	
うち物件費	5,126	92	5,034	
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	6,440	409	6,031	
[コア業務純益]	[7,107]	[672]	[6,435]	[10,300]
[コア業務純益(除く投資信託解約損益)]	[5,079]	[△278]	[5,357]	
一般貸倒引当金繰入額①	△24	△24	-	
業務純益	6,465	434	6,031	
臨時損益	2,864	△1,823	4,687	
うち不良債権処理額(△)②	1,833	1,698	135	
うち貸倒引当金戻入益③	-	△1,007	1,007	
うち偶発損失引当金戻入益④	-	△13	13	
うち株式等関係損益	2,581	815	1,766	
うち金銭の信託運用損益	1,485	379	1,106	
経常利益	9,325	△1,386	10,711	13,500
特別損益	-	△862	862	
法人税、住民税等(調整額含)	2,387	612	1,775	
四半期(中間)純利益	6,938	△2,860	9,798	9,500
与信関係費用[①+②-③-④]	1,808	2,693	△885	

(注) 1. コア業務粗利益=業務粗利益-国債等債券損益

コア業務純益 = 業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益

コア業務純益(除く投資信託解約損益) = コア業務純益-投資信託解約益

投資信託解約益は資金利益に、投資信託解約損は国債等債券損益に計上しております。

2. 2019年度第2四半期累計期間業績予想は、2019年5月15日に公表したものであります。

（参考1）与信関係費用の内訳

(単位:百万円)

	2019年度 第1四半期 累計期間		2018年度 第1四半期 累計期間
		前年同期比	
一般貸倒引当金繰入額 ①	△ 24	△ 24	-
不良債権処理額 (△) ②	1,833	1,698	135
個別貸倒引当金繰入額	1,678	1,678	-
債権売却損	-	△ 19	19
偶発損失引当金繰入額	28	28	-
責任共有制度負担金	125	10	115
貸倒引当金戻入益 ③	-	△ 1,007	1,007
偶発損失引当金戻入益 ④	-	△ 13	13
与信関係費用 [①+②-③-④]	1,808	2,693	△ 885

注. 2018年度第1四半期は、一般貸倒引当金および個別貸倒引当金の合計額が取崩となりましたことから、取崩超過額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

（参考2）有価証券関係損益の内訳

(単位:百万円)

	2019年度 第1四半期 累計期間		2018年度 第1四半期 累計期間
		前年同期比	
国債等債券損益	△ 667	△ 263	△ 404
売却益	110	60	50
償還益	-	-	-
売却損	64	△ 66	130
償還損	713	389	324
償却 ①	-	-	-
株式等関係損益	2,581	815	1,766
売却益	2,678	904	1,774
売却損	42	34	8
償却 ②	53	53	-
金銭の信託運用損益	1,485	379	1,106
有価証券減損処理額 ①+②	53	53	-

2. 主要勘定等の状況（末残ベース）

（1）貸出金

貸出金は、地公体等向け貸出、個人向け貸出は増加したものの、中小企業向け貸出が減少したこと等から、2019年3月末比 157億円減少しましたが、前年同期との比較では 1.3%、628億円の増加となりました。

（単位：億円、%）

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
貸出金	47,093	△ 157	628	47,250	46,465
うち 中小企業等向け貸出	29,391	△ 205	820	29,596	28,571
中小企業向け	18,008	△ 246	493	18,254	17,515
個人向け	11,383	41	327	11,342	11,056
うち住宅ローン	10,898	41	316	10,857	10,582
うち地公体等向け貸出	6,584	82	△ 126	6,502	6,710
中小企業等貸出比率	62.4	△ 0.2	1.0	62.6	61.4

（うち宮城県内）

貸出金	34,137	△ 115	430	34,252	33,707
うち 中小企業等向け貸出	24,604	△ 219	596	24,823	24,008
中小企業向け	13,636	△ 257	283	13,893	13,353
個人向け	10,968	38	313	10,930	10,655
うち住宅ローン	10,505	38	300	10,467	10,205
うち地公体等向け貸出	5,634	93	△ 125	5,541	5,759
中小企業等貸出比率	72.0	△ 0.4	0.8	72.4	71.2
宮城県内貸出金シェア	42.9	0.3	△ 0.3	42.6	43.2

（注）2019年6月末の宮城県内貸出金シェアは、2019年5月末の計数。

（2）有価証券

有価証券残高は、国債の運用額が減少したこと等から、2019年3月末比 111億円減少しました。前年同期との比較でも△ 5.3%、1,685億円の減少となりました。

（単位：億円）

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
有価証券	29,538	△ 111	△ 1,685	29,649	31,223
株式	1,297	△ 81	△ 270	1,378	1,567
債券	21,909	214	△ 1,162	21,695	23,071
国債	6,700	△ 398	△ 2,653	7,098	9,353
地方債	5,529	381	1,368	5,148	4,161
社債	9,680	231	123	9,449	9,557
その他	6,332	△ 244	△ 253	6,576	6,585

（有価証券評価差額）

有価証券	1,366	△ 78	△ 269	1,444	1,635
株式	642	△ 81	△ 249	723	891
債券	225	△ 4	△ 12	229	237
その他	499	7	△ 8	492	507

(3) 預金(譲渡性預金を含む)

預金と譲渡性預金の合計額は、公金預金の減少を主因に、2019年3月末比464億円減少しました。前年同期との比較でも、53億円の減少となりました。

(単位:億円、%)

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
預金+譲渡性預金合計	78,454	△ 464	△ 53	78,918	78,507
うち個人預金	50,707	887	761	49,820	49,946
うち法人預金	18,343	305	330	18,038	18,013
うち公金預金	9,076	△ 1,066	△ 910	10,142	9,986

(うち宮城県内)

預金+譲渡性預金合計	73,380	△ 232	77	73,612	73,303
うち個人預金	48,390	879	797	47,511	47,593
うち法人預金	16,145	326	194	15,819	15,951
うち公金預金	8,558	△ 1,064	△ 876	9,622	9,434
宮城県内預金シェア	55.3	0.4	0.1	54.9	55.2

(注) 1. 宮城県内預金シェア(譲渡性預金は含まない)は、ゆうちょ銀行を除く。

2. 2019年6月末の宮城県内預金シェアは、2019年5月末の計数。

(4) 預り資産残高

預り資産残高は、公共債の減少等により、2019年3月末比53億円減少しました。前年同期との比較でも△2.0%、115億円の減少となりました。

(単位:億円)

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
預り資産残高	5,558	△ 53	△ 115	5,611	5,673
投資信託	871	△ 37	△ 73	908	944
保険	3,271	27	153	3,244	3,118
公共債	1,001	△ 75	△ 288	1,076	1,289
外貨預金	149	15	△ 9	134	158
仕組債等(仲介)	266	17	102	249	164

(注) 外貨預金は金融預金およびオフショア勘定を含まない。

(参考) グループ預り資産残高

(単位:億円)

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
グループ預り資産残高	6,220	27	147	6,193	6,073

(注) グループ預り資産残高は、当行預り資産残高と七十七証券預り資産残高の合計。

3. 金融再生法ベースのカテゴリによる開示

要管理債権以下の合計残高は、2019年3月末比4億円減少の956億円となりました。
不良債権(要管理債権以下)比率は、2019年3月末と同水準の2.00%となりました。

(単位:億円)

	2019年6月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	165	12	153
危険債権	535	△ 4	539
要管理債権	256	△ 12	268
小計(A)	956	△ 4	960
正常債権	46,722	△ 85	46,807
合計(B)	47,678	△ 89	47,767
不良債権比率(A)/(B)	2.00%	0.00%	2.00%

(参考) 部分直接償却を実施した場合

当行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の不良債権比率は1.79%となります。

(単位:億円)

	2019年6月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	64	2	62
危険債権	535	△ 4	539
要管理債権	256	△ 12	268
小計(A)	855	△ 14	869
正常債権	46,722	△ 85	46,807
合計(B)	47,577	△ 99	47,676
部分直接償却額	101	10	91
不良債権比率(A)/(B)	1.79%	△ 0.03%	1.82%

4. 自己資本比率

リスクアセットが310億円増加したものの、自己資本額が62億円増加したことから、自己資本比率[国内基準]は2019年3月末比0.07ポイント上昇し、10.27%となりました。

(単位:億円、%)

	2019年6月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
自己資本比率[国内基準] a/b	10.27	0.07	10.20
自己資本額 a	4,043	62	3,981
(コア資本に係る基礎項目の額)	(4,045)	(62)	(3,983)
(コア資本に係る調整項目の額)	(2)	(0)	(2)
リスクアセット b	39,336	310	39,026

(注) 2019年6月末の計数は速報値。